

## ◆令和元年10月21日開催庁議◆

### 1. 市長挨拶

- 9月末で、人口7万人を達成した。様々な事業を遂行してきた成果が表れた結果である。今後も事業推進に努めていただきたい。
- 和木町との姉妹都市締結40周年記念式典に参加した。大変な歓迎を受けた。来年の市制施行50周年記念式典では、和木町をはじめ、多くのお客様が来られるので対応方宜しく願います。

### 2. 議事

#### (1) 議会に提出する議案について【総務部】～要点抜粋

##### ◎資料に基づき、総務部長説明

- 議会に提出する議案については、総務課において審査や調整する日程を加味して事務を進めている。一方、所管課から期日までに報告されない等により、議案の調整が滞る事案が度々発生している。
- 間に合わない場合の総務課への報告と各会派への丁寧な説明を行うこと。

#### (2) 恵庭市職員旧姓使用取扱要綱の制定について【総務部】～要点抜粋

##### ◎資料に基づき、総務部長説明

- 平成30年度第1回特定事業主行動計画の策定推進委員会において、職員の旧姓使用について意見が出され、議論をしてきて要綱の制定に至った。
- 47都道府県や20政令指定都市、道内でも函館・室蘭・富良野・登別・千歳・石狩で規程や要綱が制定されている。
- 本要綱の制定については、旧姓等使用の大半を占める女性職員の意欲向上や男女共に働きやすい職場環境づくりにつながる。

#### (3) 年次有給休暇、夏季休暇の取得促進について【総務部】～要点抜粋

##### ◎資料に基づき、総務部長説明

- 計画的な休暇取得を願う。年次有給休暇の9月末までの取得状況の実績は、1人あたり7.52日で、前年同比0.46日増加。夏季休暇については、2.45日で昨年と同比。
- 特定事業主行動計画では、年次有給休暇の取得日数の数値目標で12日以上としていることで、ワークライフバランス実現のため、休暇取得を推奨している。より一層計画的な業務を遂行し、職場内で休暇取得の促進を願う。

#### (4) 令和2年度向け人事異動について【総務部】～要点抜粋

##### ◎資料に基づき、総務部長説明

- 来年度の人事異動について、自己申告書の作成は課長職以下の職員において作成し、10月31日までに所属長へ提出し、それを組織マネジメントに活用すること。
- 人事異動対象者名簿の作成を行い、それを活用して人事異動を行う。名簿作成については、自己申告書を基に、対象者と面談し、職員の意向を踏まえること。面談を必要とする職員は、職員配置標準年数3年以上配置されている職員、異動を希望のある職員、面談が必要な職員、新規採用職員となるが、3年未満で異動対象とする場合や3年以上で異動対象とさせない場合は、詳細な理由を付すこと。

## (5) 令和2年度予算編成方針について 【総務部】～要点抜粋

### ◎資料に基づき、総務部長説明

○国の地方財政政策について、本年6月に示された「骨太方針2019」において、「地方の一般財源の総額について、2021年度までにおいて、2018年度（平成30年度）地方財政計画の水準を実質的に確保する」と脚注に盛り込まれたことから、本年8月の「地方財政収支の仮試算」においても、そのことを前提に試算が行われている。

○その中では会計年度任用職員制度が施行されるのに伴い必要となる財源は反映されず、年末の予算編成過程で検討することとされ財源措置については不透明な状況となっている。本市における令和元年度予算編成においては、財源対策として財政調整基金の取り崩しを行い編成しており、令和2年度からは焼却施設が本稼動することや花の拠点の管理運営が開始となることなど、歳出の増加が見込まれることから今後はより一層、収支改善の取組を強化する必要がある。

このため、歳入面ではふるさと納税による寄附金を含む特定目的基金の積極的な有効活用や、使用料・手数料の見直しを行うなど、予算に反映させる必要がある。

一方で、こうした厳しい財政状況にあっても、人口減少社会を乗り越え、恵庭の創生に挑戦し続けなければならない、第5期総合計画や（仮称）第2期総合戦略などに位置づけられた事業について、引き続き推し進めることにより、恵庭の発展を実現させていこうとするものである。

○予算編成に関する総括的事項について、7項目を挙げている。

1つ目 一般財源配分方式の継続。

令和2年度予算編成では、臨時的経費を含めた新たな一般財源配分方式により実施。

2つ目 事務事業の見直しと行政評価の結果の反映。

3つ目 歳入確保の取組み。

4つ目 各基金については、それぞれの活用方針により積極的に有効活用する。

5つ目 予算要求に当たっては、これまでどおり配分予算の組み替えなどの部内調整を最大限行い、既存事業の見直しなどによる財源確保を行う。

決算における実績等に基づき、当初予算として計上すべき金額を精査の上、要求のこと。

6つ目 原則として、配分予算についても査定対象としており、要求内容について事前に精査しておくこと。

7つ目 これまでどおり、予算要求に関する情報公開を積極的に行う。

○令和2年度では大きな歳出の増加が見込まれ歳出の配分経費について、マイナス6パーセントのシーリングを設定する。また、会計年度任用職員制度へ移行するため、予算要求に若干の変更があるので留意のこと。

○今年度は臨時的経費も配分内の要求となることから各部長には、部内での協議・検討にマネジメント能力を十分発揮し、強いリーダーシップをもって予算編成に取り組むこと。

○予算編成方針に従い、まずは取り進め、部内で各事業を精査して予算要求をされ、一律に6パーセントのシーリングではなく、結果として、6パーセントとなるような工夫をいただき予算編成をしていただきたい。

## (6) 年末年始期（9連休）における窓口開設について 【生活環境部】～要点抜粋

### ◎資料に基づき、生活環境部長説明

○今年の年末年始は9連休となることから、窓口サービス検討会議で検討した結果、12月30日

(月)に臨時開庁することとなり、開設窓口は、市民課と国保医療課であり、これについては、職員労働組合と協議を終えている。

○今後、市広報やホームページ、フェイスブックなどで市民周知する。

### (7) (仮称) 花の拠点愛称選考委員会に係る庁内委員の募集について 【経済部】～要点抜粋

#### ◎資料に基づき、経済部長説明

○花の拠点の愛称を選定するにあたり、市職員にも関わってもらうため庁内公募を行う。7名の委員で構成する内、2名を庁内で募集をすることとし、11月29日まで募集を行う。

○スケジュールは、公募要項確認のための第1回検討会議を12月中旬頃に開催し、2月頃の2回目検討会議で決定をして、表彰式を花の拠点プレオープンイベントの令和2年秋頃を目指したい。

## 3. その他

### 【保健福祉部長】

◎恵庭市がん予防普及啓発セミナーの開催について

<日時> 11月14日(木) 18時30分から

<場所> えにあす 2階

### 【議会事務局長】

◎議員研修会の開催

<日時> 10月25日(金) 15時から

<場所> 市民会館中会議室

林業関係の講演を、北海道森林管理局長にお願いをしている。

### 【総務部長】

◎感謝状贈呈に係る規程について

- ・5年以上、一つの公職に従事した場合、感謝状を贈呈することができる旨規定されている。功労者等に該当しない部分の協議会や委員会の委員についても、各所管において、退任した場合等には感謝状の贈呈について遺漏なきよう取り進めること。